



地震に備える

災害はいつやってくるかわかりません。突然の災害に慌てないために一番大切なのは、一人ひとりの日ごろからの心がけです。また、いざというときのご近所同士の助け合いや、行政の支援が加わることで被害を最小限に食い止めることができます。9月1日の「防災の日」を前に、地震を想定し、今からできる準備について考えてみませんか。

問 防災課 ☎724・3254

～今、準備できることを考えてみませんか

地震発生

その時、私は…

阪神・淡路大震災を体験した鈴木さん(中町在住)

- A1.** 当時14歳で、神戸市東灘区で被災しました。午前5時46分に発生し、発生と同時に停電したため真っ暗で何も見えませんでした。明かりは火災による炎だけという状況でした。
- A2.** 眼鏡を枕元に置いていなかったため、発災して部屋がめちゃくちゃになってしまったときに暗闇の中で右往左往しました。部屋を抜け出した後も、リビングの食器棚が倒れ、割れた食器が散乱し足元が危険な中、椅子とテーブルの上を歩いて脱出しました。明るくなって部屋に戻り、気付いたのですが、**④**大きなタンスと天井の間に挟まっていたクーラーボックスが家具の転倒を防止して私の命を救ってくれたのでした。また、単身赴任の父に連絡をとるのに、連絡手段は公衆電話しかなく、**②**避難先の小学校で合流するまで、気が気ではありませんでした。避難先を玄関の扉に貼っておく等、家族で話し合っておくべきだったと思いました。
- A3.** 当時の関西は地震がほとんどなく、地域全体の人たちが地震は東海地方や関東地方のもの(自分たちは関係ない)と思っていたように思います。小学校での備えにも差があって、親の転勤で横浜市に住んでいた頃は小学校に防災頭巾を持っていくことが必須でしたが、神戸市の小学校ではそのようなルールはありませんでした。
- A4.** 本震だけが注目されますが、本震並みの余震が直後から発生し、余震のたびに建物が倒壊する音が聞こえるという恐怖がありました。また避難所では、簡易トイレが設置されましたが当然水洗ではなく、排泄されたし尿が堆積するため、衛生環境は良い状況ではありませんでした。行列になり我慢ができなくなる人や体調を崩す人もいました。自宅に戻ってから一番大変だったのは、生活水の確保でした。給水車に水をもらいに行き、水洗トイレに使っていました。ガスが復旧するまでは、カセットコンロは必需品でした。洗濯は洗濯機を使わず、下着のみ手洗い、他の衣服は洗濯せずに天日干しして極力長く着て、無駄に水を使わないよう我慢しました。
- A5.** この体験以後、**③**自宅では常にポリタンクで生活水を備蓄し、定期的に入れ替えたり、お風呂に残り湯や水をためています。避難場所の確認や給水拠点の確認もするようになりました。

グラフ
④
グラフ
②

新潟県中越地震を体験した清水さんご夫妻(本町田在住)

- A1.** 両親と1歳の子どもと私達夫婦で、夕食中に地震が起こりました。
- A2.** 揺れが大きく自分や家族がけがをするのでは、と慌てました。
- A3.** 中越地震に遭うまで日ごろの備えは意識していませんでした。実際、**①**乾電池の予備が見当たらずに困り、携帯電話用の充電器もありませんでした。
- A4.** 食卓用テーブルが偶然にも大きくて頑丈だったのでその下に潜り、家族がけがをしなくて済みました。揺れの後にまずとった行動は、水の確保でした。鍋や浴槽に水をためましたが、ほどなくして水道から水が出なくなりました。水を節約するため、レトルト食品の温めなどは風呂の残り湯や、たまたまためていた雨水を使いました。それから、家の周りが田んぼだったので、自宅の田んぼで用を足しました。子どものおむつ、大人のおむつ、生理用品などは、日ごろから準備しておくと思いしました。それから、田舎だからだと思いますが、近所の一人暮らしの方の家に様子を見に行くなど、地域での連携が自然にできていました。あと、家に石油ストーブがあり、電気・ガスが止まっても煮炊きに困らなかったことや、10月で晴れていたため、暑さ寒さの心配がなかったことは幸いでした。当初、**⑤**携帯電話が繋がらず、親戚の安否確認は災害時伝言ダイヤル171を使って行いました。翌日、ガソリンや食料を調達するため、ガソリンスタンドやコンビニに行ったのですが、いずれも長蛇の列でした。道路は至る所でマンホール部分が隆起していて驚きました。
- A5.** 子どもの背後にあったガラス棚が倒れそうになり、私と父で揺れの中で押さえて難を逃れたのですが、**④**家具転倒防止対策をしていれば良かったと思いました。またこの体験の後、自宅はもちろんのこと職場でも、帰宅できない場合を想定し、常に**⑤**1日分の水や軽食、着替え、スマートフォンの充電器などを用意し、仕事中に被災しても慌てないように準備しています。

グラフ
①
グラフ
⑤
グラフ
④
グラフ
③

あなたは、災害などの非常時に対して備えていることがありますか？



自分の身は自分で守る

東京都でも、マグニチュード7クラスの「首都直下地震」が今後30年間に約7割の確率で発生すると想定されています。いざというときのための備えについて、確認してみませんか。

日ごろの準備編

準備しておこう！我が家の非常用持ち出し品

- 貴重品 防災頭巾(ヘルメット)
- 救急セット・常備薬・持病薬(お薬手帳も)
- 非常食(3日～1週間分)・飲料水(大人1人1日3ℓ)
- 携帯電話(充電器も)→「防災情報」「気象・地震情報」はメール配信サービスで配信。上記QRコードより登録して下さい
- 携帯ラジオ→防災情報はFM HOT83.9MHz (エフエムさがみ)、FMヨコハマで 電池 ライター・マッチ 筆記用具
- 下着類 ポリ袋 懐中電灯・ろうそく
- タオル シート・毛布
- トイレットペーパー・ウェットティッシュ
- 携帯トイレ



町田市メール配信サービス登録用QRコード

※この他にも乳幼児のおむつなど、家族構成に応じて必要なものをそろえておきましょう。

室内の安全対策

- タンスや本棚等の家具、冷蔵庫等は、転倒防止器具等で固定する
- 重い物・角張った物は高い所に置かない
- 食器棚や窓ガラスには飛散防止フィルムを貼る

<家具転倒防止器具取付制度のご案内>

高齢者や障がい者など、ご自分で器具の取り付けができない世帯を対象に、家具転倒防止器具等の取付手数料を負担しています(器具代は自己負担です)。詳細は、お問い合わせ下さい。

☎高齢者福祉課 724・2141 FAX 050・3101・6180
☎障がい福祉課 724・2148 FAX 050・3101・1653

住宅の耐震化

市では、木造住宅の無料簡易耐震診断や耐震改修工事費用等の助成制度を設けています。対象となる家屋は、自らが所有し、昭和56年5月31日以前に着工された木造戸建住宅です。

☎住宅課 724・4269 FAX 050・3161・6109

家族で防災会議

- 地域の避難施設や避難広場までの経路で、危険な箇所はどこかなどあらかじめ確認
- もしもの時の家族の役割分担の確認
- 災害時の連絡方法の確認＝災害時伝言ダイヤル「171」や、携帯電話の災害伝言板の使用方法についても確認しておきましょう。

「町田市防災マップ」を配布しています

市内の避難施設・避難広場や給水施設、その他の地震に関する防災拠点の場所等が確認できます。

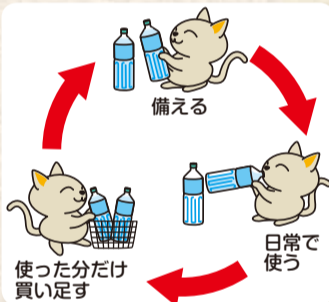
○配布場所 防災課(市庁舎3階)、各市民センター、各駅前連絡所、各コミュニティセンター(上小山田コミュニティセンターを除く)

市HP [町田市防災マップ](#) 検索

column 備蓄のコツ～ローリングストック法

大規模災害が発生すると、電気・ガス・水道等のライフラインの停止や、流通がストップして物資が手に入りにくくなるのが想定されます。

そのような場合に備えて、普段使用している食料品や生活必需品を少し多めに蓄え、非常時にそれらを活用するローリングストック法がおすすめです。消費しながら備蓄することで、備蓄の負担を減らすことができます。



ローリングストック法の図

column 防災フェア

家具類の転倒防止器具、水・食料の備蓄や建物の耐震化等、ご家庭での震災対策を中心に、サンプルや制度案内等の展示を行います。

●開催期間：8月28日(月)～9月1日(金)、午前8時30分～午後5時

※初日は午前9時からです。

●開催場所：イベントスタジオ(市庁舎1階)

地震発生時の心得編

＼ご存じですか？／

地震発生時緊急行動10原則

「地震だ！まず安全確保」

① まず身の安全を確保

「落ち着いて避難の準備」

- ② 落ち着いて火の元確認
- ③ 出口の確保
- ④ 出火したらすばやく消火
- ⑤ 慌てた行動はけがのもと

「避難を開始」

- ⑥ ガラスの破片に気をつける
- ⑦ 災害時要援護者(子ども・高齢者・病人など)を守る
- ⑧ 避難は歩いて
- ⑨ 塀や壁などに近寄らない
- ⑩ 隣近所で協力し合う



ご近所同士の助け合いも大切です

災害時は地域住民同士の協力・連携が大変重要なものとなります。地域の自主防災活動に参加して、日ごろから地域の協力体制を確認しましょう。

地域の防災訓練に積極的に参加しよう！

市内各地域で行われる防災訓練に積極的に参加して、地域で助け合い、大規模災害に備えましょう。今年も相原中央公園で総合防災訓練を実施します。

「町田市総合防災訓練」

●震災演習・防災フェア、体験型訓練や展示・PRコーナーがあります。

日時 8月27日(日)午前9時～11時30分 会場 相原中央公園(相原町2018番地)

交通 バス▶JR横浜線相原駅から法政大学行き、東京家政学院行き、大戸行きで「相原小学校前」下車、徒歩10分 徒歩▶相原駅から徒歩20分



2016年の震災演習の様子

町田市の防災対策

市では、災害発生に備え、あらゆる防災対策を行っています。また、他の自治体や民間事業者などとさまざまな協定を結び、支援体制を構築しています。

- 防災行政無線放送(震度4以上で放送)、防災行政無線フリーダイヤル、防災情報メール配信サービス、町田市ホームページなどでの情報提供、報道機関への放送依頼など、市からの情報伝達
- 食料(アルファ化米・ペットボトル飲料水・粉ミルク)、生活用品(毛布・おむつ・生理用品・飲料水袋・レスキューシート)、照明・資機材等の物資の備蓄
- 市内15か所に設置した給水拠点での飲料水の供給
- 町田駅周辺の帰宅困難者の受け入れ施設(1万4800人分・13施設)の確保 など

お知らせ

無料法律相談を行います

法律・税務・登記相談

町田弁護士クラブ・東京税理士会町田支部・東京司法書士会町田支部で構成される三士会の協力により、無料相談会を開催します。守秘義務は法令に基づいて順守します。※相談時間は、1人最大30分です。

対市内在住、在勤の方

日9月2日(土)午後1時～4時(受け付けは午後0時30分～3時)

※整理券を正午から配布します。

場町田市民フォーラム4階

問広聴課☎724・2102

特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当・重度心身障害者手当を受給している方へ

現況届の提出を

現在手当を受給している方は、現況届の提出をお願いします。提出しない場合は、8月分以降(重度心身障害者手当は10月分以降)の手当が受けられなくなります。

対象者には、現況届の用紙を送付しましたので、期日までに郵送で障がい福祉課(〒194-8520、森野2-2-22)、または直接お住まいの地域の障がい者支援センターへ提出して下さい。まだ用紙が届いていない方は、ご連絡下さい。

※障がい福祉課窓口でも受け付けますが、8月中は大変混雑します。上記の提出方法にご協力をお願いします。

問障がい福祉課☎724・2148

東京都シルバーパス

更新手続き

東京都シルバーパスの更新を希望

する方は、8月下旬に東京バス協会から送付される「更新手続きのご案内」等で、必要書類や更新会場等をご確認のうえ、9月中に手続きを行って下さい。

新しいパスの有効期限は、平成30年9月30日までです。

※必要書類に不足がある場合、手続きができません。

対70歳以上の都民の方で、現在、有効期限が平成29年9月30日の東京都シルバーパスをお持ちの方

問(一社)東京バス協会シルバーパス専用電話☎03・5308・6950(受付時間=土・日曜日、祝休日を除く午前9時～午後5時)、町田市高齢者福祉課☎724・2141

献血にご協力下さい

市庁舎で献血を実施します。輸血用血液の需要は年々増加しています。継続的なご協力をお願いします。

日8月23日(水)、午前10時～11時45分、午後1時～3時45分

場ワンストップロビー(市庁舎1階)

問福祉総務課☎724・2537

ご協力下さい

大雨災害義援金

日本赤十字社では、「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」を8月31日(木)まで受け付けています。

○日本赤十字社本社への送金

【ゆうちょ銀行での振替による送金】

窓口での取り扱いの場合、振替手数料は無料です。

口座番号00190-2-696842

加入者名日赤平成29年7月大雨災害義援金

※受領証発行希望の方は、併せて「受領証希望」と明記して下さい。

【銀行による送金】

振込手数料が別途かかる場合があります。

口座番号三井住友銀行すずらん支店(普)2787539、三菱東京UFJ銀行やまびこ支店(普)2105532、みずほ銀行クヌギ支店(普)0620340

口座名義日本赤十字社(3行共通)

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部へご連絡下さい。

問日本赤十字社パートナーシップ推進部☎03・3437・7081、町田市福祉総務課☎724・2537

町田国際交流センター～外国人のための

専門家無料相談会

弁護士・行政書士などの専門家が、ビザ・在留資格など、日常生活の中で困っていることの相談を受けます。※通訳言語は、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、フィリピン語です。

日8月27日(日)午後1時30分～3時30分

場町田国際交流センター

申電話、FAXまたはEメールで同センター(☎722・4260FAX722・5330 info@machida-kokusai.jp)へ。

※外国人のための専門家無料相談会に関することは同センターへお問い合わせ下さい。

問文化振興課☎724・2184

催し・講座

家族介護者教室

【知って得する福祉用具】

福祉用具専門相談員を講師とし、

適切な福祉用具の選び方や介護保険制度についての講義・実演を行います。

対市内在宅高齢者の家族介護者

日9月7日(休)午後1時30分～3時

場木曾山崎コミュニティセンター

定15人(申し込み順)

申8月21日午前9時から電話で忠生第2高齢者支援センター(☎792・1105)へ。

問高齢者福祉課☎724・2140

イベントスタジオで開催中

「町田の生きもの 源流～里山～街で見つけた」展

町田にいる生物や自然に関するパネルを展示しています。

日8月25日(金)までの午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)

※25日は午後1時までです。

【セミ・セミナー～鳴き声・ぬけがらがわかる!】

日8月17日(休)午前9時～正午(時間内出入り自由)

◇

場イベントスタジオ(市庁舎1階)

問環境・自然共生課☎724・4391

8月30日～9月5日は

建築物防災週間

建築物の所有者・管理者は、建物の事故を防ぐために「外壁等、経年劣化や脱落による落下の危険性の確認」「防火扉や防火シャッターの周りに障害物を置かない」「吹き付け石綿等が使用された建物の適切な対策」等、建築物を常に適法な状態に維持する義務があります。日ごろから適切な維持管理を行うようにしましょう。

問建築開発審査課☎724・4268

新たに委嘱されました 民生委員・児童委員

7月1日に、新たに委嘱された民生委員・児童委員と異動のあった地域は下表のとおりです。

※その他の担当は、福祉総務課へお問い合わせ下さい。

問福祉総務課☎724・2537

民生委員・児童委員 (6月～8月異動)

地区	地域		担当委員 氏名・電話	
南第二	高ヶ坂	3丁目	18～20	(新)鈴木志寿恵 ☎722・6315
		4丁目	全	
		5丁目	19、22～25、27～31	
町田第二	藤の台団地	2街区14～39号棟		欠員(退任)
南第一	南町田	2丁目	全	
	小川	6丁目	全	
鶴川第一	小野路町	888～981、3901～5391		(新)鳥居恵理 ☎044・989・9425 欠員(担当地域変更)
鶴川第二	鶴川第二地区担当主任児童委員			
	真光寺	2丁目	全	
		3丁目	全	

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市福祉のまちづくり推進協議会・バリアフリー部会	8月22日(火)午前10時～正午	市庁舎3階会議室3-1	3人(申し込み順)	8月21日午後5時までに電話またはFAXで交通事業推進課(☎724・4260FAX050・3161・6322)へ
町田市交通安全推進協議会定例会	8月22日(火)午後2時から	市庁舎3階第1委員会室	5人(申し込み順)	事前に電話で市民生活安全課(☎724・4003)へ

町田市長 石坂丈一

長期予報どおり、暑い夏になりました。

雨の少ない梅雨でしたが、逆に、梅雨明け後に雨の日が多く、どうも予測のつかない天候のようです。

先日、2017年度の「総合水防訓練・図上訓練」を市庁舎内で行いました。

近年、集中豪雨による土砂災害や河川氾濫など大きな災害が、全国で起こっています。東京都大島町の土砂災害、広島市安佐北区・同南区での災害、岩手県岩泉町の高齢者施設での被害など記憶に新しいところです。7月には九州北部豪雨が福岡県と大分県を襲い、大きな被害をもたらしました。

町田市の風水害を想定した「図上訓練」は、一昨年からは開始し、昨年は訓練の直後にあった大雨に対して、被害予測に基づく避難勧告も実際に行いました。

今年の図上訓練は、昨年の実績や反省をもとに、より精度を上げること、また、避難施設の開設などのプロセスの確認などを重点に行いました。昨年までは、「避難準備情報」の意味するところが、はっきりしなかったこともあって、今年から全国的に、

高齢者や障がいのある方など避難に時間がかかる方は、避難準備情報が出たら直ちに避難を始めていただくことを徹底します。情報の名称も「避難準備・高齢者等避難開始情報」と改めています。

さて、里山、住宅地の野鳥や草花も、このところ目立つものが少なくなりました。野鳥のほうは、繁殖期を終えて巣立ち、雛への給餌の様子も減り、さえずりもなくなりました。花についても、ヒルガオやワルナスビ、夜のうちのカラスウリが目立つくらいになりました。

立秋を過ぎたとはいえ、まだまだ暑さ対策は不可欠です。市民の皆さんには、集中豪雨などへの防災対策とともに、この夏を元気に過ごしていただくようお願いいたします。



8月8日の図上訓練

催し・講座

はじめよう

シニア健康づくり講座

【かんたん!水中運動コース】

介護予防に興味がある方、運動を始めたい方におすすめです。

対 市内在住の全回参加できる65歳以上の方

※医師から運動制限等を受けている方はご遠慮下さい。

日 10月4日～25日の水曜日、午後2時～3時、全4回

場 市立室内プール

内 姿勢や歩行の改善・転倒予防を目的とした水中歩行、簡単なバランストレーニング等

定 15人(抽選、結果は9月4日ごろ発送)

費 400円(資料代、施設利用料)

申 8月16日正午～22日にイベントダイヤル(☎724・5656コード170816C)へ。

問 高齢者福祉課☎724・2146

わくわく仲間づくりカレッジ 里山ウォーキング

対 市内在住の全回参加できる65歳以上の方
※医師から運動制限等を受けている方はご遠慮下さい。

日 ①9月28日(木)午前8時50分～午後3時②10月12日(木)午前8時50分～午後3時③10月26日(木)午前9時20分～午後3時、全3回

※集合は①②町田バスセンター③JR横浜線相原駅東口です。

内 ①尾根緑道②小山田③相原の各コース(各約7km)を歩く

定 30人(抽選、結果は9月5日ごろ発送)

費 1200円(施設入場料等)

申 8月16日正午～22日にイベントダイヤル(☎724・5656コード170816B)へ。

※当日の詳細は、町田市シルバー人材センター(☎723・2147、受付時間＝午前9時～午後4時)へお問い合わせ下さい。

問 高齢者福祉課☎724・2146

ふれあい落語特別企画 英語落語

対 6歳以上の方

日 10月1日(日)午後2時30分～3時30分

場 町田市民フォーラム

出演 立川志の春

定 100人(申し込み順)

費 500円(全席自由)

申 8月18日正午～9月25日にイベントダイヤル(☎724・5656コード170818B)へ。

問 市民協働推進課☎724・4362

さがまちカレッジ

講座受講者募集

【①児童虐待をなくすために～オレソジリボンを知ろう】

対 高校生以上の方

日 9月16日(土)午前10時30分～正午

場 和泉短期大学(相模原市)

内 児童虐待の防止、子育てへの応援について学ぶ

講 和泉短期大学児童福祉学科教授・櫻井奈津子氏

定 20人(申し込み順)

費 700円

【②「動物園」もう一つの顔～園長が語る、動物園の社会的役割】

動物園の役割や現状のお話を伺った後、実際に動物園へ行って現場での取り組みを紹介していただきます。

対 全回参加できる18歳以上の方

日 第1回＝9月26日(火)午後1時30分～3時、第2回＝10月10日(火)午前10時～正午、全2回

場 第1回＝相模女子大学(相模原市)、第2回＝よこはま動物園ズーラシア(横浜市)

講 日本大学生物資源科学部教授・村田浩一氏

定 40人(抽選)

費 1500円

※別途交通費、入園料がかかります。

申 講座案内チラシ裏面の受講申込書(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布、さがまちコンソーシアムホームページでダウンロード可)に記入し、①9月12日まで②9月4日まで(いずれも必着)に、郵送またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムホームページで申し込みも可)。

※申込締切日までに定員に達しない場合は、引き続き募集します。

問 事務局☎747・9038、町田市生涯学習センター☎728・0071

国際版画美術館

創作講座～銅版画

基礎から指導します。

対 原則全回参加できる高校生以上の初心者

日 9月27日～11月29日の水曜日、午後1時30分～4時30分、全10回

場 同館

内 エッチング、アクアチントの技法で銅版画を2点(12cm×9cm、24cm×18cm)制作

講 版画家・原陽子氏

定 15人(抽選、結果は9月7日ごろ発送)

費 2万円

申 8月16日正午～9月3日にイベントダイヤル(☎724・5656コード170816H)へ(同館ホームページで申し込みも可)。

問 同館☎726・2889

生涯学習センター～小学生の保護者のための

心理学講座

子どもの社会性はどのように発達しているのか?各発達時期に生じる対人関係を交えた講座です。

対 市内在住の小学生の保護者で、原則両日出席できる方

日 ①9月15日②9月22日、いずれも金曜日午前10時～正午

場 同センター

内 ①大学教授の講話②子どもとの接し方について話し合う

講 法政大学文学部心理学科教授・渡辺弥生氏

定 30人(申し込み順)

申 8月16日午前9時から電話で同センター(☎728・0071)へ。

わくわく仲間づくりカレッジ 講座参加者募集

対 市内在住の全回参加できる65歳以上の方

定 各20人(いずれも抽選、結果は9月5日ごろ発送)

費 1回あたり250円(教材費等)

※別途材料費として、③1500円④1000円が必要です。

申 希望する講座を選び(重複申し込み不可)、8月16日正午～22日にイベントダイヤル(☎724・5656コード170816A)へ。

※当日の詳細は、町田市シルバー人材センター(☎723・2147、受付時間＝午前9時～午後4時)へお問い合わせ下さい。

問 高齢者福祉課☎724・2146

わくわく仲間づくりカレッジ日程表

講座名	日時	会場
①初心者のための水彩画	9月21日～11月30日の木曜日、午前9時30分～11時30分、全10回	わくわくプラザ町田(森野)
②からだほぐしと脳活運動	9月26日～12月5日の火曜日、午後1時30分～3時30分、全10回	
③形の創作～初心者パッチワーク	9月25日～12月4日の月曜日、午前9時30分～11時30分、全10回	
④回想法ミニ絵画	9月25日～12月4日の月曜日、午後1時30分～3時30分、全10回	成瀬あおぞら会館(西成瀬)
⑤発声と歌	9月22日～12月1日の金曜日、午後1時30分～3時30分、全10回	

情報公開制度・個人情報保護制度・会議公開制度のしくみと運用

問 市政情報課(市政情報やまびこ)☎724・8407

市が持っている情報は、市民皆さんの財産です。市のことをよく知るためにも、市政情報課(市政情報やまびこ)をご活用下さい。

市が行う業務は、「情報公開制度」や「会議公開制度」を利用して知ることができます。また、個人情報は「個人情報保護制度」で取り扱われるルールを定めています。

「情報公開請求」の手続きをせずに情報提供できる場合も多数あります。まずはご相談下さい。

市HP [情報公開制度](#) [検索](#)

●「情報公開制度」とは

市が持っている情報や行政運営についての情報を公開する制度です(運用状況は表1を参照)。

○どなたでも請求できます。

○コピー・郵送(いずれも有料)も可能です。

○公開できない情報もあります。

※市の公文書の閲覧を希望する場合は、各担当部署の窓口で情報提供できる場合があります。

すので、各課へお問い合わせ下さい。

●「個人情報保護制度」とは

市が持つ個人情報を取り扱うルールを定めています。ご自分の情報を閲覧し、訂正や消去、利用等の中止を請求できることも、この制度で定めています(運用状況は表2を参照)。

●「会議公開制度」とは

市が開催する審議会等を公開する制度です。会議の開催は、本紙や町田市ホームページ等でお知らせしています(開催状況は表3を参照)。

その他公表を前提として作成されたもの、市政の推進や市民の理解を得るために提供することが望ましいものは、本紙や町田市ホームページ等で情報提供を行っています。

また、市政情報やまびこでは、有償刊行物の閲覧や購入をすることができますので、ご利用下さい。

(表1) 2016年度情報公開制度の運用状況

情報公開請求件数	86	※1件の請求で複数の決定があるため、決定内容の合計と請求件数は一致しません。
決定内容別件数	44	
公開	38	
部分公開	7	
非公開	21	
不存在	0	
合計	110	

(表2) 2016年度個人情報保護制度の運用状況

個人情報開示等請求件数	57	※1件の請求で複数の決定があるため、決定内容の合計と請求件数は一致しません。
決定内容別件数	31	
開示等	26	
部分開示等	3	
非開示等	19	
不存在	0	
合計	79	

(表3) 2016年度審議会等の会議の開催状況

開催した会議の回数合計	868	※傍聴人数の合計は243人です。
内訳	234	
公開した会議の回数	1	
一部公開した会議の回数	633	

納付はお済みですか?

8月は、「市・都民税」の納付月です

問 納税課☎724・2121

催し・講座

今どきの子育て

祖父母学級

対市内在住で、これからお孫さんが生まれる予定または生まれた(開催日の時点でおおむね4か月未満)祖父母 ※両親が市内在住も可。

日9月13日(水)午後1時30分～3時

場健康福祉会館

内医師講話「妊娠・出産に伴う母親の心と体の変化」、助産師講話「今どきの子育てについて」、もく浴実習

講町田産婦人科菜の花クリニック院長・町田利正医師、助産師

定25組(申し込み順)

※1人でも参加できます。

申8月18日正午からイベントダイヤル(☎724・5656)へ。

問保健予防課☎725・5127

町田ファミリー・サポート・センター 子育てのお手伝いをしてみませんか

【保育サポート講習会】

受講後、同センターの援助会員として登録し、活動していただきます。

対市内在住の保育サポートができる満20歳以上の方

※妊婦の方は、安全のため受講をご遠慮下さい。

日・内9月12日(火)、午前10時～正午=入会説明会、午後1時～3時=保育の心、9月14日(木)、午前10時～正午=子どもの発達と遊び、午後1時～3時=心・体の発達と病気、9月15日(金)、午前10時～正午=子どもの食事、午後1時～4時=普通救命講習 ※初日に、会員証に貼付する写真(縦3cm×横2.5cm、裏面にボールペンで記名、6か月以内撮影)をお持ち下さい。

場町田市民フォーラム

定保育サポート講習会=35人、普通救命講習=30人(いずれも申し込み順)

費1400円(普通救命講習のみ、教材費)

申9月1日までに電話またはFAXで同センター(☎FAX724・0901)へ。

※保育希望者(3歳以上の未就学児、各回4人[入会説明会は除く]、全回出席者優先)は併せて申し込みを。

問子育て推進課☎724・4468

女性のための

就職準備セミナー

【パソコン実技編】

子育て中で、早期再就職を目指している方向けの託児付きパソコン講習です。

対全回参加できる再就職を考えている女性

日9月13日(水)～15日(金)、いずれも午前10時15分～午後4時、全3回

場町田市民フォーラム

内就職活動に必要な職務経歴書をパソコン(ワード、エクセル)で作成

定16人(申し込み順)

申9月4日までに、直接または電話でハローワーク町田マザーズコーナー(☎732・8563、受付時間=月～金曜日の午前9時30分～午後5時)へ。託児希望者(1歳以上の未就学児、申

し込み順に10人)は、併せて申し込みを。

問男女平等推進センター☎723・2908

女性の健康支援とライフプラン

第一生命保険(株)と共催です。

対女性

日9月8日(金)午後1時～2時30分

場町田市民フォーラム

内乳がんの早期発見方法を学ぶ、治療中・治療後も家庭や職場、地域で活躍できるライフプランを検討する

講保健師・上代実志氏、ファイナンシャルプランナー・小原優子氏

定40人(申し込み順)

申8月17日正午～9月3日にイベントダイヤル(☎724・5656🔗)170817A)へ。

問男女平等推進センター☎723・2908

普通救命講習会

対市内在住、在勤、在学の18歳以上の方(高校生を除く)

日9月16日(土)午前9時～正午

場健康福祉会館

内心肺蘇生法、異物除去法、AED操作法

※救命技能認定証を発行します。

定35人(申し込み順)

費1400円(テキスト代)

申8月22日正午～9月5日にイベントダイヤル(☎724・5656🔗)170822B)へ。

問町田消防署☎722・0119、町田市保健総務課☎722・6728

ヘルスアップクッキング

【野菜をおいしく、バランスよく食べよう!】

対市内在住の方

日①9月12日(火)午前9時45分～午後0時30分②9月20日(水)午前10時～午後0時45分(両日とも同一内容)

場①健康福祉会館②忠生市民センター

内栄養士の話、調理実習、会食

定①24人②20人(いずれも申し込み順)

費500円(食材費)

申8月22日正午～9月3日にイベントダイヤル(☎724・5656🔗)170822A)へ。

問保健予防課☎722・7996

消費生活センター

くらしに役立つ料理教室

【腸が喜ぶ絶品ランチ】

対市内在住、在勤、在学の方

日9月15日(金)午前10時30分～午後1時

場町田市民フォーラム

講町田地域活動栄養士会・古居政子

氏

定24人(申し込み順)

費500円(材料費)

申8月17日正午～9月11日にイベントダイヤル(☎724・5656🔗)170817B)へ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は併せて申し込みを。

問消費生活センター☎725・8805

そらまめの会(多胎児の会)

母子健康手帳をお持ち下さい。


対双子・三つ子等の多胎児を育てている方、出産予定の方やその家族

日9月8日(金)午前10時15分～11時15分(受け付け=午前10時～10時15分)

場忠生地域子育て相談センター(山崎保育園内)

内保護者同士の交流、情報交換、手遊び等

問保健予防課☎725・5127



となりのまちから
相模原市

JAXA相模原キャンパス特別公開

普段は見られない研究施設や、最新の研究内容をJAXA職員が分かりやすく紹介します。会場では、銀河連邦(大樹町・能代市・大船渡市・角田市・相模原市・佐久市・肝付町)の物産展も開催します。

※詳細は、JAXA宇宙科学研究所ホームページをご覧ください。


日8月25日(金)、26日(土)、いずれも午前10時～午後4時30分

交通JR横浜線淵野辺駅南口から徒歩約20分、またはバスで「市立博物館前」下車、徒歩3分

※淵野辺駅南口から無料バスが運行されます(午前9時50分～午後3時15分)。

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。

問JAXA相模原キャンパス☎759・8008



2016年の特別公開の様子

町田市民文化祭 「秋の催し」出演・出展者募集

場町田市民ホール

申8月31日までに電話で各主催団体へ(内容によっては受け付けできない場合も有り)。

問町田市民ホール☎728・4300、町田市文化振興課☎724・2184

催し名/主催団体	問い合わせ先	公演日・会期
民謡の集い/町田市民謡協会	☎791・4023	10月29日(日)
わくわく秋のコンサート/町田楽友協会	☎080・5494・8871	
親子で親しむ茶会/町田茶道会	☎745・9956	
映画上映/映像文化研究会	☎090・3542・8953	
町田市民囲碁大会/町田市囲碁連盟	☎044・986・1669	
絵画・写真展/町田市美術協会	☎080・8497・7511	10月29日(日)～31日(火)
俳句展/町田市俳句連盟	☎797・1577	10月29日(日)～11月2日(木)
ハンギングバスケットの展示/花の町田サンタンカの会	☎735・7628	10月29日(日)～11月3日(祝)
吟詠大会/町田市吟詠連盟	☎797・1853	10月30日(月)
人形美術展/町田市人形文化連盟	☎725・2585	10月30日(月)～11月3日(祝)
パッチワークつるし飾り展/パッチワークキルト研究会	☎722・3389	
陶芸展/創作陶芸紅土会	☎791・9202	
いけばな展/町田華道協会	☎779・0253	
ハワイ音楽のバンド演奏とフラの集い/ハワイ音楽と舞踊研究会	☎758・1850	10月31日(火)
こと・三絃・尺八和楽器による演奏会/町田市三曲協会	☎793・3808	11月1日(水)
歌唱の集い/宮川哲夫研究会	☎795・1947	11月1日(水)～3日(祝)
書道展/町田市書道連盟	☎725・2367	
舞踊の集い/町田市舞踊連合会	☎090・1661・0512	11月2日(木)
唄と踊りの集い/町田市民踊親和会	☎796・3774	
フラの集い/東京町田フラ協会	☎090・9135・6405	11月3日(祝)
シャンソンが流れる街/町田/町田市シャンソン文化協会	☎090・2429・3045	
リコーダー・アンサンブルを一緒に/町田楽友協会	☎748・5077	
美しい日本の歌を楽しみましょう/町田楽友協会	☎080・5494・8871	
茶会/町田茶道会	☎745・9956	

※催しによっては参加費が必要です。詳細は各主催団体へ/催しの観覧時間等は後日お知らせします。

催し・講座

芥川賞作家・小野正嗣講演会 巣作りとしての文学

「読書とは、他者の言葉を手がかりに、想像力によって自分だけの居場所(=巣)を作る行為である」という小野氏に、文学作品を例に挙げて「巣作り」としての読書・創作について語っていただきます。
※町田立教会(立教大学校友会)と共催です。
日 10月8日(日)午後2時~4時
場 町田市民文学館
講 作家・小野正嗣氏
定 108人(抽選)
申 往復ハガキ(1枚につき2人まで)

にイベント名「芥川賞作家講演会」・代表者の住所・氏名・電話番号・同伴者がいる場合は同伴者の氏名を明記し、9月10日まで(必着)に、同館「芥川賞作家講演会係」(〒194-0013、原町田4-16-17)へ。
問 同館 ☎739・3420

大学図書館を 使ってみよう!

※市内在住、在勤、在学または相模原・八王子・府中・調布・日野・多摩・稲城・川崎市在住の高校生以上の方
日 9月30日(土)午前10時~正午
場 和光大学附属梅根記念図書・情報館
内 館内見学、インターネットでの情報検索等の講習
講 和光大学職員

定 15人(申し込み順)
申 8月25日午前10時から直接または電話で中央図書館4階メインカウンター(☎728・8220)、または鶴川駅前図書館(☎737・0263)へ(2人まで申し込み可)。

町田市民文学館~保育付き紙芝居上演会

紙芝居・大人の時間
大人のための紙芝居です。
※保育希望者以外は直接会場へおいで下さい。
日 9月1日(金)午前10時30分~11時30分
場 同館2階大会議室
内 「たべられたやまんば」[大型かみしばい](作/松谷みよ子、画/二俣英五郎)、「オオカミおとこはかわい

そう」(作/菊池俊、絵/田中秀幸)他(予定)
上演 町田かみしばいサークル「ふわふわ座」
※保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は8月15日午前9時から電話で同館へ。
問 同館 ☎739・3420

町田産新鮮野菜の販売 市役所まち☆ベジ市

市内の認定農業者が作った新鮮野菜を販売します。
日 8月21日(月)午前11時~午後1時(売り切れ次第終了)
場 市庁舎前
問 農業振興課 ☎724・2166



市民の広場

「市民の広場」は、市民の皆さんの交流や、仲間づくりを応援するコーナーです。
サークル活動のイベントをお知らせする「おいで下さい」のコーナーと、会員募集を掲載する「仲間」があり、「おいで下さい」は毎月15日号、「仲間」は年2回掲載しています。
※活動内容の確認やトラブルの解決は、当事者間でお願いします(市は関与していません)。また、各開催施設へのお問い合わせはご遠慮下さい。
※市民サークルに関する情報は [施設案内予約システム](#) [検索](#) の「団体・サークル紹介」でもご案内しています。

【コーナー掲載の申込方法】

●必ず「掲載ルール」をご覧ください。
●おいで下さい: 毎月15日号です。掲載された場合、次は3か月後以降に申し込みます。申込期間=掲載したい月の前月の1日~20日
●仲間: 年2回掲載で、次回は11月15日号です。申込期間=8月15日~10月20日
申込用紙と掲載ルールは広報課(市庁舎4階)で配布しています(町田市ホームページでダウンロードも可)。[市HP](#) [市民の広場](#) [検索](#)
問 広報課 ☎724・2101

おいで下さい 特定の期日に行うイベント

催し名	日時	会場	費用	連絡先	備考(対象等)
朗読の会「花いかだ」名作の朗読・高瀬舟 他!!	8月17日(土)午後2時~4時	中央図書館6階ホール	無料	田中敏雄☎727・0661	直接会場へおいでください
町田市民ミュージカル「長靴を履いちゃった猫」	8月19日(土)午後1時~5時	町田市民ホール	1500円	小池☎080・9888・4561要電話	町田市民ミュージカルの会
秋津書道会 作品展	8月22日~25日(土)午前10時~午後6時	生涯学習センター7階	無料	松井絢子☎796・6176	ご自由においで下さい
講演「井伊直虎とその時代」歴史研究家三池純正氏	8月26日(土)午後1時30分~3時30分	玉川学園コミュニティ館	600円	生涯現役まちだ会・田中☎732・0861	要予約電話受付
アコースティック・カーニバル2017	8月27日(日)午後2時から	つくし野コミュニティ館	無料	丸山☎796・1034	夏を彩るギター音楽の祭典
ダンテの「神曲」とは 慶應大学 教授 藤谷道夫	9月5日(火)午後1時30分~4時30分	生涯学習センター視聴覚室	600円	西川剛紀☎090・7822・8281	満席になり次第締切ります
壊れたおもちゃの修理~ドクターが「診断治療」	9月6日(水)午後10時~午後4時	町田市民フォーラム4階	無料	おもちゃ病院なるせだい☎727・0543	部品材料電池交換は実費
社交ダンス新サークル「レベルアップ」発表会	9月8日(金)午後7時~9時	忠生市民センター	300円	イズミ☎090・2725・4624	カップルでの参加も歓迎
アンサンブル・ヴァリエ 街の小さなコンサート	9月10日(日)午後3時から	玉川学園コミュニティ館	無料	こそし☎725・9585	上質のクラシック音楽
中東の政治紛争問題を読み解く・池田明史氏	9月12日(火)午後1時30分~4時	生涯学習センター6階	500円	森☎726・8421	9月10日迄に電話連絡を
相模川にて室内鑑賞石を探そう会参加者募集気軽に	9月17日(日)午後8時集合	JR淵野辺駅南口広場	交通費実費	堀泰洋☎090・8684・4716	主催 武相愛石会

イベントカレンダー

詳細は、各施設へお問い合わせいただくか、各ホームページをご覧ください。

●市立総合体育館
【ニュースポーツ体験教室(ネオテニス・ミニテニス・ソフトバレー)】
※市内在住、在勤、在学の18歳以上の方 日 9月15日~11月10日の金曜日(10月13日、11月3日を除く)、午前10時~11時30分、全7回 定 20人(抽選) 費 2300円 申 往復ハガキ(1人1枚)に必要事項を明記し、8月22日まで(消印有効)に同館へ(同館ホームページで申し込み可) 問 同館 ☎724・3440
●サン町田旭体育館
【町田ゼルビアタッチラグビー教室】
※①2011年4月2日~2012年4月1日生まれの幼児②小学生 日 9月5日~10月10日の火曜日(9月19日を除く)、①午後3時45分~4時30分②午後4時40分~5時50分、各全5回 定 各20人(抽選) 費 ①3000円②3500円/体験参加は600円(1人1回まで)
【初級ヨガ教室】
※市内在住、在勤、在学の40歳以上の方 日 9月26日~11月28日の火曜日、午前10時~11時30分、全10回 定 50人(抽選) 費 3400円
申 往復ハガキに必要事項を明記し、

8月22日まで(消印有効)に同館へ 問 同館 ☎720・0611
●野津田公園
【女性限定~ゆったりと過ごすリフレッシュヨガ教室】
※市内在住、在勤、在学の20歳以上の女性(お子さん同伴も可) 日 ①9月25日~12月4日の月曜日(10月9日を除く)②2018年1月15日~3月26日の月曜日(2月12日を除く)、いずれも午前10時15分~11時45分、各全10回 定 各20人(抽選) 費 各5000円 申 往復ハガキに必要事項を明記し、①9月15日まで②12月1日~31日(いずれも消印有効)に同公園管理事務所へ(同公園ホームページで申し込み可) 問 同公園管理事務所 ☎736・3131(受付時間=午前9時~午後5時、土・日曜日、祝日も可)
●町田市フォトサロン~写真でめぐる世界の旅2017作品募集
世界各地の街並み、自然、人々の生活など、心に残った情景を募集します/写真展は10月11日~16日に同サロンで開催します 定 30人(先着順) 費 500円 申 A4サイズの写真裏面に応募用紙(同サロンホームページでダウンロード可)を貼付し、9月3日午前10時から直接同サロンへ(1人2点まで) 問 同サロン ☎736・

8281
●小野路宿里山交流館
【里山農業体験】
地元農家の指導を受け、冬野菜の植え付けから収穫までの農業体験をしませんか(家族での参加も歓迎)。作業は4・5回程度行い、年内に収穫予定です/農作業ができる服装でおいで下さい 日・内 説明会及び植え付け作業=9月3日(日)午前10時~正午(雨天時は9月10日に延期) 定 10組(申し込み順) 費 1組7000円(苗、種、

肥料代等を含む) 日 8月22日正午からイベントダイアル(☎724・5656 コード170822C)へ
【うどん作り教室】
小野路の郷土料理である「小野路うどん」を作ります 日 9月20日(水)午前10時30分~正午 定 8人(申し込み順) 費 1000円(材料代) 申 9月6日正午からイベントダイアル(☎724・5656 コード170906A)へ
問 同館 ☎860・4835

暮らしに関する相談

予約制の相談は、電話で①~⑤市民相談室(☎724・2102)⑥八王子少年センター(☎042・679・1082)⑦消費生活センター(☎722・0001)へ 対 ①③~⑥市内在住の方⑦市内在住、在勤、在学の方 [市HP](#) [暮らしに関する相談](#) [検索](#)

名称	日程	予約方法/相談時間
①法律相談	月~金曜日(15日~18日を除く)	前週の金曜日から電話で予約
②交通事故相談	23日、30日(水)	相談日の1週間前から電話で予約/午後1時30分~4時
③人権の上相談(人権侵害などの問題)	25日(金)	電話予約制(随時)/午後1時30分~4時
④不動産相談	22日(火)	電話予約制(次回分まで受け付け)/午後1時30分~4時
⑤行政手続相談	24日(木)	
⑥少年相談	22日(火)	事前に電話で八王子少年センターへ/午前9時~午後4時
⑦消費生活相談	月~土曜日	来所相談、電話相談ともに随時受付/午前9時~正午、午後1時~4時※土曜日は電話相談のみ

各種相談別冊ダウンロード 町田市わたしの便利帳 6~9ページを参照

催し・講座

子どもセンターばあんなつまつり

8月27日(日)午前10時～午後3時
 内 ゲームコーナー、ステージ発表、工作、模擬店(有料)
 問 ばあん ☎788・4181

大地沢青少年センター

大地沢夏まつり

8月26日(土)午前10時～午後3時
 内 地元の相原町に伝わるお囃子の披露、模擬店・ゲームコーナー(有料)等
 ※当日は、JR横浜線相原駅西口及び京王相模原線多摩境駅～同センター間で、送迎用シャトルバスを運行します。
 問 同センター ☎782・3800

子どもセンターただON

【夏祭り】
 子ども委員会「T・H・D!!!」を中心に楽しいイベントを行います。
 8月20日(日)午前10時～午後3時(模擬店は午前11時から)
 ※午後3時～5時は一時閉館します。
 内 ステージ発表、ゲーム、簡単工作、地域の方による模擬店(有料)等
 ※当日駐車場は使えません。
【孫育て講座～ムリせず楽しむ方法】
 祖父母世代も子育てで世代も、良い形で関わり合う方法を学びます。
 内 市内在住の両日参加できる0才以上の未就学児の孫がいる祖父母
 ※保育はありません。
 9月6日、13日、いずれも水曜日午

前10時30分～正午、全2回
 内 講義、ワークショップ
 講(特)孫育て・ニッポン理事長 榎田明子氏
 定20人(申し込み順)
 申8月16日午前10時30分から直接または電話でただONへ。

問 ただON ☎794・6722

町田新産業創造センター

創業・起業に関するセミナー

【町田創業～ファーストステップ相談会】
 経験豊富な専門家が起業をサポートします。

8月19日(土)、23日(水)、9月9日(土)、13日(水)、27日(水)、30日(土)、いずれも午後1時～5時(1人1時間)

場 同センター
 定 各4人(申し込み順)
 申 同センターホームページで申し込み。
 問 同センター ☎850・8525、町田市産業観光課 ☎724・2129

【町田創業～ファーストステップセミナー】

○経営
 8月29日②9月26日、いずれも火曜日午後1時30分～3時
 内 ①経営理念やビジョンはなぜ必要か②経営計画と資金計画あつての融資

○財務
 8月29日②9月26日、いずれも火曜日午後3時30分～5時
 内 ①毎月の通知簿が損益計算書②管理会計～月次で儲けを把握する

○人材育成
 9月14日(水)午後1時30分～3時

内 創業経営者はプロデューサーであり、シンガーソングライターである
 ○販路開拓
 9月14日(水)午後3時30分～5時
 内 提案力の強化により会社・商品・サービスをブランド化する

場 同センター
 講 経営・財務=(株)販売開発研究所 代表取締役・名倉康裕氏、人材育成・販路開拓=(有)プレジデントコミティ 代表取締役・宮本慎氏
 定 各30人(申し込み順)
 申 同センターホームページで申し込み。
 問 同センター ☎850・8525、町田市産業観光課 ☎724・2129

開催します 創業ミニブルーム交流カフェ

起業・創業して間もない先輩講師が、体験談を語ります。
 9月11日(月)午後7時～9時
 場 町田新産業創造センター
 内 講演「理想」と「現実」を融合させた地域に根づくカフェ経営を!、参

加者同士の情報交換・交流
 講「ソラ喫茶&食堂ヒュッテ」オーナー・宇都山征司氏
 定20人(申し込み順)
 申9月7日までに電話またはFAXで創業支援センターTAMA事務局〔多摩信用金庫内〕(☎042・526・7766〔受付時間=月～金曜日の午前9時～午後5時〕☎042・528・0940)へ(ミニブルーム交流カフェホームページで申し込みも可)。
 問 産業観光課 ☎724・2129

ひなた村 外遊びワークショップ(ロープ)

ロープの結び方や扱い方を学びます。
 内 市内在住、在勤、在学の高校生以上の方
 9月18日(祝)午前10時～午後3時(雨天中止)
 定15人(申し込み順)
 費300円
 申8月16日午前10時から電話でひなた村(☎722・5736)へ。

子どものイベントカレンダー

詳細は、お問い合わせいただくか、町田市ホームページをご覧ください。

- 町田市民文学館～秋の子ども俳句教室
 内 原則全回参加できる小学生 9月16日、10月21日、11月18日、いずれも土曜日午前9時～正午、全3回(雨天実施) 場 同館、薬師池公園、忠生公園、かしの山木山自然公園 内 バスで各施設へ移動後、散策しながら俳句を創作 講 俳人・市村栄理氏、佐々木薫氏 定12人(申し込み順) 申8月15日午前9時から電話で同館(☎739・3420)へ
- ひなた村【科学クラブ～目の前で紅葉を!落ち葉と紅葉について考えよう】
 内 市内在住、在学の小・中学生 9月10日(日)午前10時～正午 内 紅葉の実験、落葉の理由や紅葉の講義等 講(公財)神奈川科学技術アカデミー・有賀文章氏 定20人(申し込み順) 費200円 申8月16日午前10時から電話でひなた村(☎722・5736)へ。

急病のときは

※いずれの機関も受診する前に必ず電話をして下さい。
 ※救急措置・応急処置を行います。専門的治療については、他の医療機関につなげる場合があります。

町田市メール配信サービス

本紙に掲載している、夜間・休日診療情報等を配信しています。
 登録はこちらから▶

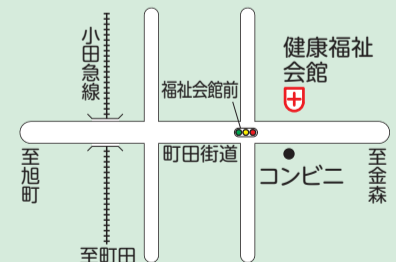


●町田市医師会休日・準夜急患子どもクリニック(小児科)

(日中帯の受け付け:日曜日、祝休日の午前9時～午後4時30分〔電話受付は午前8時45分から〕、準夜帯の受け付け:毎日の午後7時～9時30分〔電話受付は午後6時から〕) = 健康福祉会館内 ☎710・0927

●町田市歯科医師会休日応急歯科・障がい者歯科診療所 休日応急歯科診療(日曜日、祝休日)、障がい者歯科診療(水・木曜日〔祝休日を除く〕)、いずれも午前9時～午後5時、受け付けは午後4時30分まで(予約制) = 健康福祉会館内 ☎725・2225

健康福祉会館 原町田5-8-21



●休日耳鼻咽喉科急患診療(午前9時～午後5時)、20日=うたはし耳鼻咽喉科

(☎705・7654、原町田4-2-2) ●休日眼科急患診療(午前10時30分～午後5時)、27日=氏川眼科医院(☎720・0530、原町田6-1-11)

救急車を呼ぶべきか迷ったら

東京消防庁 救急相談センター
 #7119または ☎042・521・2323 (24時間365日)

診療日	診療時間	診療科	医療機関名	電話	住所
15日(火)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47
16日(水)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43
17日(木)	午後7時～翌朝8時	内科系	ふれあい町田ホスピタル	☎798・1121	小山ヶ丘1-3-8
18日(金)	午後7時～翌朝8時	内科系	あけぼの病院	☎728・1111	中町1-23-3
19日(土)	午後1時～翌朝8時	内科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491
20日(日)	午前9時～午後5時	小児科	休日・準夜急患子どもクリニック	☎710・0927	健康福祉会館内(左地図参照)
		内科	仁愛医院	☎728・1055	高ヶ坂6-19-31
		内科	中島医院	☎722・2409	原町田2-15-2
		内科、小児科	藤の台診療所	☎722・2832	本町田3486 藤の台団地1-55
20日(日)	午前9時～翌朝9時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43
		外科系	おか脳神経外科 南町田病院	☎798・7337 ☎799・6161	根岸町1009-4 鶴間4-4-1
21日(月)	午後7時～翌朝8時	内科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491
22日(火)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田慶泉病院	☎795・1668	南町田2-1-47
23日(水)	午後7時～翌朝8時	内科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1
24日(木)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田市民病院	☎722・2230	旭町2-15-41
25日(金)	午後7時～翌朝8時	内科系	あけぼの病院	☎728・1111	中町1-23-3
26日(土)	午後1時～翌朝8時	内科系	町田市民病院	☎722・2230	旭町2-15-41
27日(日)	午前9時～午後5時	小児科	休日・準夜急患子どもクリニック	☎710・0927	健康福祉会館内(左地図参照)
		内科、小児科	佐藤寿一クリニック	☎710・2251	原町田1-7-17
		内科	小野寺クリニック	☎732・5605	本町田4394-9
		内科	ただお整形外科・内科	☎793・0201	忠生2-28-5
27日(日)	午前9時～翌朝9時	内科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1
		外科系	あけぼの病院 町田市民病院	☎728・1111 ☎722・2230	中町1-23-3 旭町2-15-41
28日(月)	午後7時～翌朝8時	内科系	多摩丘陵病院	☎797・1511	下小山田町1491
29日(火)	午後7時～翌朝8時	内科系	南町田病院	☎799・6161	鶴間4-4-1
30日(水)	午後7時～翌朝8時	内科系	町田病院	☎789・0502	木曾東4-21-43
31日(木)	午後7時～翌朝8時	内科系	ふれあい町田ホスピタル	☎798・1121	小山ヶ丘1-3-8

町田の誇る
両雄激突!!

小野路球場リニューアル記念試合

桜美林高vs日大三高



桜美林高
1976年・夏の大会で優勝し、旧市庁舎前で報告会を行いました

小野路球場の夜間照明設備の整備が完了し、リニューアル記念として、硬式野球「桜美林高等学校対 日本大学第三高等学校」の試合を市と町田市軟式野球連盟の共催で開催します。

両校の野球部は、ともに甲子園での優勝経験があり、町田市が全国に誇るチームです。

地元高校球児たちの熱い戦いをぜひご覧下さい。

☎市内在住、在勤、在学の方

📅9月3日(日)午後5時30分試合開始(開場は午後4時30分)

📍小野路球場

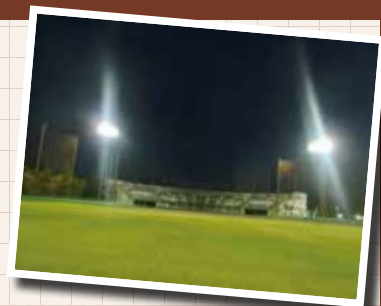
👤1000人(先着順)

※安全確保のため、入場制限を行う場合があります。

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。

※悪天候による当日の開催の有無は、市役所代表(☎722・3111)へお問い合わせ下さい。

📞スポーツ振興課☎724・4036



日大三高
夏は2回(2001年、2011年)、春は1回(1971年)の優勝を誇ります(写真は2017年・春の大会の出場時)

子ども用品リユースイベント

大型用品譲り受け希望者の応募を受け付けます

7月に実施した無料回収会で、市民の皆さんから提供していただいた子ども用品のうち、大型用品(対象7品目)について譲り受けの応募を受け付けます。

対象品目ベビーベッド、ベビーカー、チャイルドシート、歩行器、乳幼児用ハイチェア、乳幼児用いす、乳幼児用移動防止柵
※「子ども用大型リユース品カタログ」を応募受付所に設置します。また、町田市ホームページでもご覧いただけます。

応募方法「リユース品譲り受け申込書」(応募受付所に有り、町田市ホームページでダウンロードも可)に必要事項を記入し、8月31日まで(消印有効)に応募受付所にある応募箱

に投函するか、3R推進課(〒194-0202、下小山田町3160)へ郵送して下さい。

応募受付所子どもセンターばあん、子どもセンターつるっこ、子どもセンターただON、子どもセンターまあち、環境政策課(市庁舎7階)、3R推進課(町田リサイクル文化センター)
※応募多数の場合、抽選です。結果は、9月8日に町田市ホームページで発表します。

※詳細は、「リユース品譲り受け申込書」に添付してある説明書や町田市ホームページをご覧ください。

📞3R推進課☎797・0530



9月1日(金)から

粗大ごみの持ち込みが予約制になります

📞資源循環課☎797・2732

9月1日(金)から、清掃工場への粗大ごみの持ち込みが時間帯別の予約制になります。

これにより、ご希望の時間帯に粗大ごみを計画的に持ち込むことができ、荷下ろしの時間や待ち時間が減ります。

また、車両の集中・混雑が防止でき、



お持ち込みいただく際の安全確保にもつながります。

ご理解ご協力をお願いします。

○**予約開始日** 9月1日(予約開始日当日の持ち込み分から予約可)

※8月31日までの持ち込み分については、従来通り受け付けます。

○**予約方法**(2か月先まで予約可)

インターネット予約(24時間受け付け)

・(一財)まちだエコライフ推進公社ホームページ
パソコン・スマートフォン・タブレット端末で予約できます。
(町田市ホームページにリンクを掲載します)

電話予約(受付時間=月~土曜日の午前8時30分~午後5時、祝休日、年末年始を除く)

・(一財)まちだエコライフ推進公社 粗大ごみ予約専用ダイヤル(☎797・1651)

※粗大ごみの収集についても、電話予約に加え、インターネット予約ができるようになりましたので、ご利用下さい。

市議会のうごき

9月定例会・常任委員会を開催します

本会議・委員会を下表のとおり開催します。開会時間は午前10時です(8月28日は午後1時)。

📞議会事務局☎724・4049

議会を傍聴しましょう

※本定例会では、前年度決算について、各常任委員会で審査をします。
※会議の日程・時間等は変更になることがあります。

※本会議・常任委員会は町田市議会ホームページでインターネット中継・録画中継をしています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

ツイッターで情報発信

Twitterアカウント名=町田市議会(町田市公式)@machida_gikai



本会議・常任委員会日程(予定)

月	日	曜日	内容	
8	28	月	本会議(提案理由説明)	
	29	火	議案説明会・全員協議会	
	31	木		
9	1	金	本会議(一般質問)	
	4	月		
	5	火		
	6	水		
	7	木		本会議(質疑)
	8	金		総務常任委員会・健康福祉常任委員会
	11	月		総務常任委員会・健康福祉常任委員会予備日
9	12	火	文教社会常任委員会・建設常任委員会	
	13	水	総務常任委員会・健康福祉常任委員会(意見集約)	
	14	木	文教社会常任委員会・建設常任委員会予備日	
9	15	金	総務常任委員会・健康福祉常任委員会(意見集約)	
	21	木	文教社会常任委員会・建設常任委員会(意見集約)	
9	29	金	本会議(表決)	

号の広報紙は13万8626部作成し、1部あたりの単価は12円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。